

事前にいただいたご意見と区の方

令和元年度生野区区政会議(第3回くらしの安全・安心部会)

番号	発言者	ご質問等	回答者	回答
1	塚本委員	<p>(1-1)地域自主防災力の強化の記載で、「区予算見込み3,473千円」とありますが、そのうち、「区防災マップ更新版全戸配布」にどれだけの経費を見込んでおられるのでしょうか。また、防災マップを掲示しているご家庭、企業、商店など、どれくらい活用(掲示率・サイトアクセス数など)されているとお考えでしょうか。</p>	井平安心 まちづくり 担当課長	<p>区防災マップ更新版全戸配布の経費について、マップの印刷費と編集費及び「広報いくの」の配布業者による配布費で340,000円を見込んでいます。</p> <p>また、防災マップの掲示率の把握はしていませんが、家庭や事業所において、活用していただけるものと考えています。</p> <p>区防災マップの平成30年度のアクセス数は、4,033件で、平成31年2月に作成した生野区Web版防災・水害ハザードマップのアクセス数405件と合わせて4,438件となっています。</p>
2	塚本委員	<p>(4-2) 貧困の連鎖を断ち切るための支援について</p> <p>令和元年度予算は「いくの塾」で154千円、「みらい塾」で5,283千円だったが、令和2年度では「いくの塾」が不明、「みらい塾」で3,143千円に減額となっている。</p> <p>①「いくの塾」と「みらい塾」でいずれの業績目標(目的)が同じく「一日の家庭学習時間の確保(アンケート)」であること。そして同じ授業時間でありながら、これほどの予算の違いができるはなぜでしょうか。</p> <p>②目標(目的)が同じ以上、「みらい塾」を「いくの塾」と同じ方法(予算)で行ってはいかがでしょうか。</p> <p>③また、「みらい塾」の予算を、昨年度に比べて約2,000千円も極端に少なくできた要員は何でしょうか。</p>	山崎生野 区役所地 域活性化 担当課長 兼教育委 員会事務 局総務部 生野区教 育担当課 長	<p>それぞれの塾事業の主な業務内容と予算額は以下のとおりとなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生きるチカラを育む課外授業(以下「みらい塾」) <ul style="list-style-type: none"> ・「悩み相談」と「課外授業」 ・平成31年度予算 5,283千円 ・令和2年度予算見込 3,143千円 ●民間事業者等を活用した課外授業「いくの塾」(以下「いくの塾」) <ul style="list-style-type: none"> ・「課外授業」 ・平成31年度予算 154千円 ・令和2年度予算見込 159千円 <p>①いずれの塾事業においても、「課外授業」の部分に関しては受講者負担となっており、上記の予算額の中には含まれておりません。</p> <p>一方、「みらい塾」に関しては、「悩み相談」の部分に関する委託料が含まれており、この点が2つの事業予算の大きな違いとなっています。</p> <p>②「みらい塾」と「いくの塾」は、基礎学力の向上、学習習慣の定着をめざすという点は同じですが、「みらい塾」は、「課外授業」とあわせて、子どもたちと年齢の近い大学生等による「悩み・進路相談」を実施することで、子どもたちが将来の夢や目標を持ち、その実現に向けて学ぶ大切さに気づき、自ら学ぶ意欲・力を高め、定着させるとともに多様な環境にある子どもたちに寄り添い、子どもたちが生きる力を身につけ、進路を切り開いていくことができるよう、子どもの自尊感情を醸成し、自らの未来に可能性を求め、夢や進路を描いていけるようにすることをめざしています。この点が大きな違いとなっていますので、現時点では「みらい塾」を「いくの塾」と同じ方法で行うことは考えていません。</p> <p>③「みらい塾」の予算の中には、教室開講に先立ち必要となる設備工事等の経費が含まれています。</p> <p>平成31年度は新たに田島中、新生野中での開講を予定していましたので、開講に先立ち必要な空調機器等の経費を予算計上しましたが、令和2年度は新規開講がないため、それに伴い予算額が減少しています。</p>